

# 商標によるブランドの保護・戦略

## ①ブランドと商標

講師：特許業務法人藤本パートナーズ  
商標部 副部門長 弁理士 田中 成幸

## 1. ブランドと商標

### ●ブランド (brand) とは

【語源】 焼印を押すという意味の「burned」を語源とし、自分の家畜に焼印を押し、それにより他人の家畜と区別していたことが由来とされている。

【定義】

※アメリカ・マーケティング協会 (AMA)

▪「個別の売り手もしくは売り手集団の商品やサービスを識別させ、競合他社の商品やサービスから差別化するための名称、言葉、記号、シンボル、デザイン、あるいはそれらを組み合わせたもの。」

＋ 「顧客が企業や商品に対して抱くイメージの総体」

## 1. ブランドと商標

### ●ブランド要素(ブランドエレメント)



ブランドを識別するための構成要素

#### 【ブランド要素の例】

名称、ロゴマーク、キャッチコピー、キャラクター、  
パッケージ、色、音楽、におい 等

## 1. ブランドと商標

【ブランド要素】をマクドナルドで考えてみると・・・

- 名称 … 「McDonald's」、「ビッグマック」
- ロゴマーク … 
- キャッチコピー … 「i'm lovin' it」 
- キャラクター … ドナルド・マクドナルド
- パッケージ … ポテトやハンバーガーの包装容器
- 色 … 赤と黄色
- 音楽 … CMの際に流れるジングル
- におい … ポテトの匂い

一貫したイメージ

## 1. ブランドと商標

### ●ブランド価値が高まると・・・

- ・顧客の選択肢に入りやすくなる。
- ・リピート率向上による安定した売り上げが上がる。
- ・価格競争に巻き込まれにくくなる。
- ・広告費を削減できる。

## 1. ブランドと商標

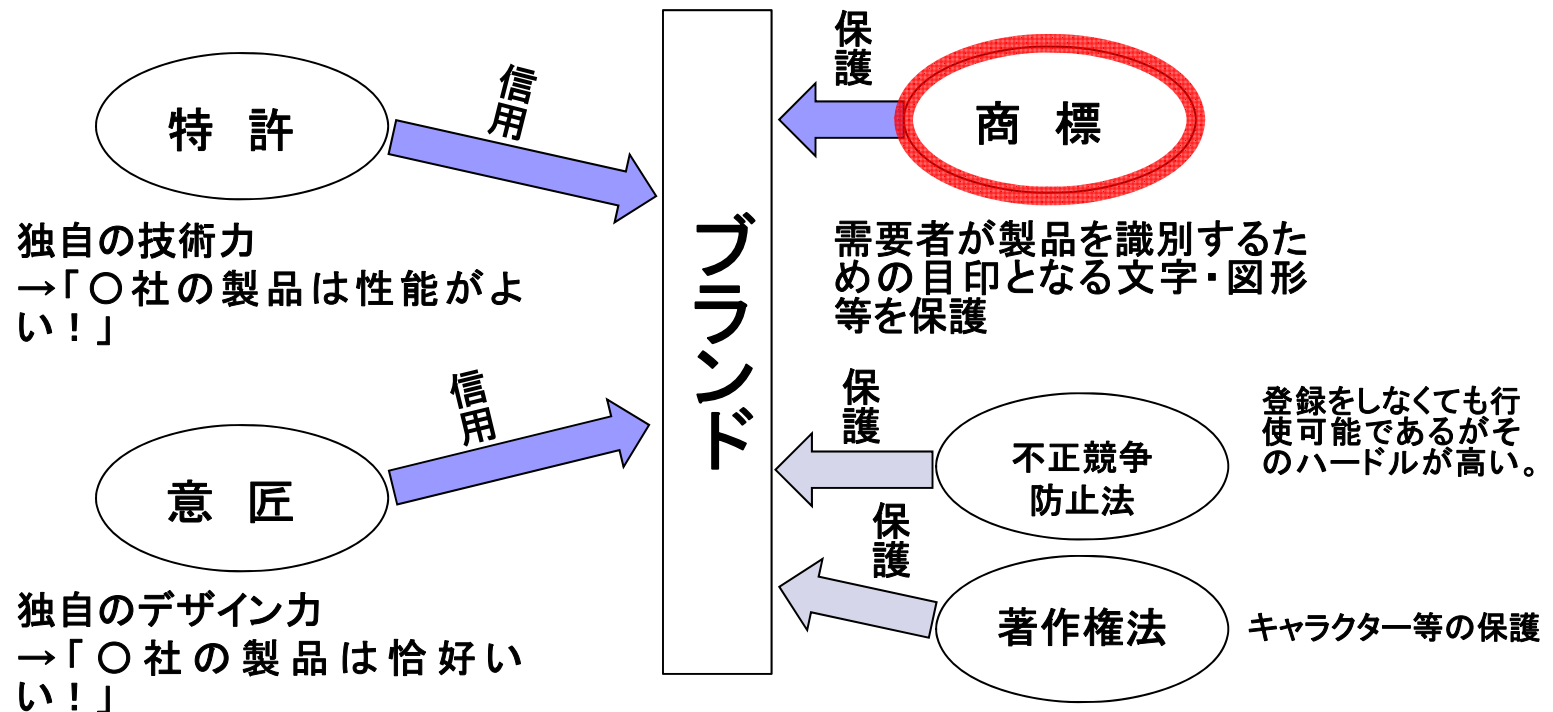
そこで、ブランド価値を高めるために

「ターゲットとする顧客層」、「顧客に抱かせたいイメージ」  
「そのために必要な人の配置・資金等を投じる場所」を決定し  
顧客に特定のイメージを抱いてもらう

⇒ **ブランド戦略**

# 1. ブランドと商標

## 知財財産権によるブランドの保護について



## 1. ブランドと商標

### ● 商標とは

「自己の取り扱う商品・役務(サービス)を他人のものと区別するために使用するマーク(識別標識)」

※保護対象

商品・サービスに使用される標章(マーク)

実質的には・・・

標章を使用することで蓄積する信用を保護



# 1. ブランドと商標

## 商標の種類

(A)文字商標

GOOGLE    **SUNTORY**

(B)図形商標



(C)記号商標



(D)結合商標



(E)立体商標

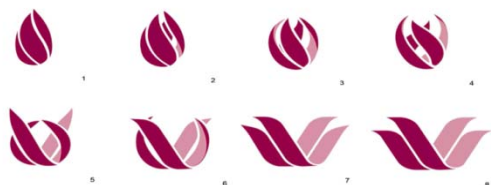


# 1. ブランドと商標

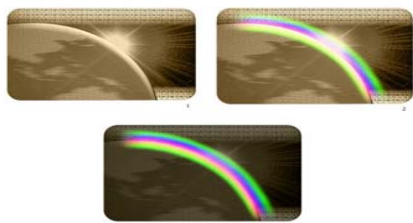
## 商標の種類

※新商標(平成27年4月1日より出願可能)

### (A)動き商標



### (B)ホログラム商標



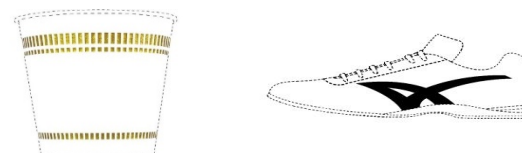
### (C)色彩のみからなる商標



### (D)音商標



### (E)位置商標



## 1. ブランドと商標

### ● 商標登録の要件

(主な要件)

- ・商標としての機能を有すること(自他商品等識別力)(商標法3条各号)

#### ※自他商品等識別力を有さない商標の例

- ・商品「リンゴ」に「APPLE」
  - ・商品「かばん」に「京都」、「頑丈」
  - ・○や△などのありふれた図形、欧文字1字又は2文字
- 
- ・指定商品(役務)と同一又は類似の範囲で、同一又は類似の他人の先願・登録商標が存在しないこと

## 1. ブランドと商標

### ●商標登録の意義

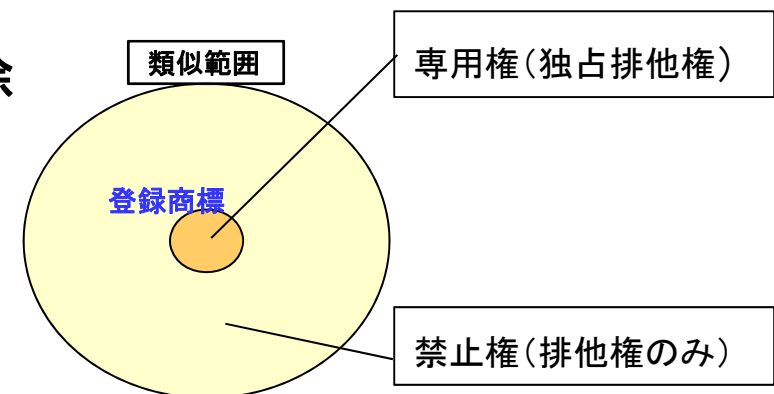
#### ① 自社商標の使用の安全性の確保

→ 登録＝「同一・類似の他人の登録商標がない」

#### ② 他人による同一・類似商標の使用の排除

・ 専用権と禁止権

※存続期間 10年(但し、更新可能)



ご清聴ありがとうございました

ご質問・ご相談がございましたら、下記までご連絡ください。

〈特許業務法人 藤本パートナーズ〉

商標部 副部門長 弁理士 田中 成幸

TEL 06-6271-7908

E-mail [s.tanaka@sun-group.co.jp](mailto:s.tanaka@sun-group.co.jp)